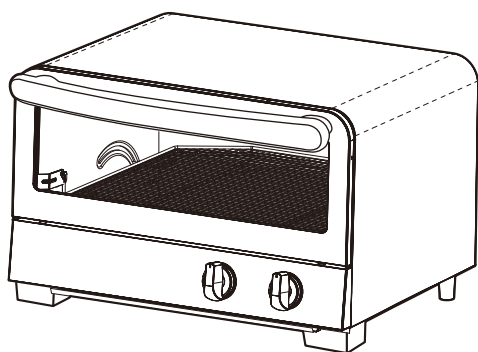


オーブントースター KOS-1215 取扱説明書 (保証書別途添付)

ご使用前に必ずお読みください。



目次

安全上のご注意	1~3
各部のなまえ	4
お客様の個人情報のお取り扱いについて	5
お客様相談窓口	5
故障かな?と思われるときは	6
アフターサービスについて	6
お料理の例	7
正しい使いかた	8
お手入れのしかた	9
仕様	9

このたびは、コイズミオーブントースターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。



正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

なお、お読みになられたあとも、保証書とともにお使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。





●特に1~3ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意









- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの
 注意	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示の例

 は、してはいけない 「禁止」の内容です	 一般的な禁止  分解禁止  水ぬれ禁止  ぬれ手禁止  接触禁止
 は、必ず実行していただく 「強制」の内容です	 必ず行う  電源プラグを抜く

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	
 <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭きとる。ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火・発煙の原因になります。 
 <ul style="list-style-type: none"> ●交流100V以外では使用しない。 (日本国内専用) 火災・感電の原因となります。 	 <ul style="list-style-type: none"> ●異常・故障時には、直ちに使用を中止する。 そのまま使用すると火災・感電・けがに至るおそれがあります。 <異常・故障例> <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。 ●電源プラグ・電源コードに傷が付いていたり、触れると通電しなかったりする。 ●コゲくさい臭いがする。 ●ヒーターが割れている。 ●タイマーの戻りが不安定。 <p>※すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。</p>
 <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグを乳幼児が誤ってなめないようにする。 感電やけがの原因になります。 	
 <ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグにピンやごみを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。 	

⚠ 警告



- 電源は交流100V専用コンセントを使用する。
火災・感電の原因となります。



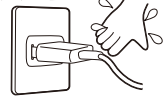
- 定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。また、延長コードは使用しない。異常発熱したり、火災・感電の原因となります。



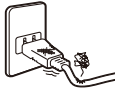
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねて使用したり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。
火災・感電の原因となります。



- ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。
感電やけがの原因となります。



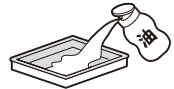
- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。



- カーテンなど可燃物の近くで使用しない。
火災のおそれがあります。



- トレーに油を入れて使用しない。
火災の原因となります。



- 改造はしない。また、修理技術者以外の人は、分解したり修理しない。
火災・感電・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



- 硫酸紙やクッキングシートは使用しない。
ケーキミックス用の紙製焼き型も使用しない。(発火の原因となります)



- 水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電のおそれがあります。



- 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。
やけど・感電・けがをするおそれがあります。

⚠ 注意



- 電源プラグを抜くときは、電源コードをもたすに必ず先端の電源プラグをもって引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。



- 壁や家具の近くでは使用しない。
蒸気や熱で壁や家具を傷めたり、変色・変形させる原因となります。



- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
けがや火傷、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。



- 燃えやすいものを本体の上ののせたり、本体の下のすきまに入れて使用しない。
火災の原因となります。

⚠ 注意



●不安定な場所や熱に弱い敷物の上、たたみやカーペット、テーブルクロスなどの上では使用しない。
火災の原因になることがあります。



●使用中や使用後しばらくは高温部に触れない。
やけどの原因になります。



●缶詰や瓶詰などを直接加熱しない。
破裂したり赤熱してやけどやけがをすることがあります。

中身を取りだし
耐熱皿が焼皿で加熱



●使用中は、本体から離れない。
調理物が発火することがあります。
必ず焼き具合を見ながら調理してください。



●必要以上に加熱しない。
ロールパンやクロワッサンなどを高温で長時間焼かない。
過熱により発火することがあります。



●必ずくす受皿を取り付ける。
テーブルを焦がしたり火災の原因になります。



●バターやジャムを塗ったパンを焼かない。
パンが発火することがあります。



●調理以外の目的に使用しない。
火災の原因となります。



●生の魚や肉を直接焼かない。
調理物の脂に引火することがあります。



●調理物が発煙・発火した場合は、すぐにタイマーつまみを「切」にし、電源プラグを抜く。
火災の原因になります。炎が消えるまでドアを開かないでください。空気が入り炎が大きくなります。
水をかけないでください。ドアガラスが割れます。



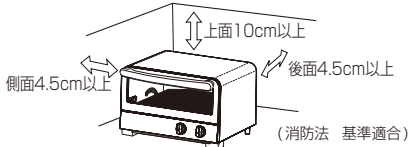
●使用後は必ずお手入れをする。
調理くすや油分が残ったまま調理すると、発火・発煙のおそれがあります。



●お手入れは冷めてから行う。
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。

火災を防ぐために

●周囲の可燃物から、次の距離を離してご使用ください。(可燃物が木製の壁・家具などの場合)



※前面および側面の片方は30cm以上開放してください。

- プラスチックやビニールクロスなど熱に弱い壁や家具の場合は上記よりさらに距離を離してください。(変色、変形の原因となります)
- 燃えやすい物を本体の上へのせたり、本体の下に入れないでください。

調理物が発煙・発火した場合

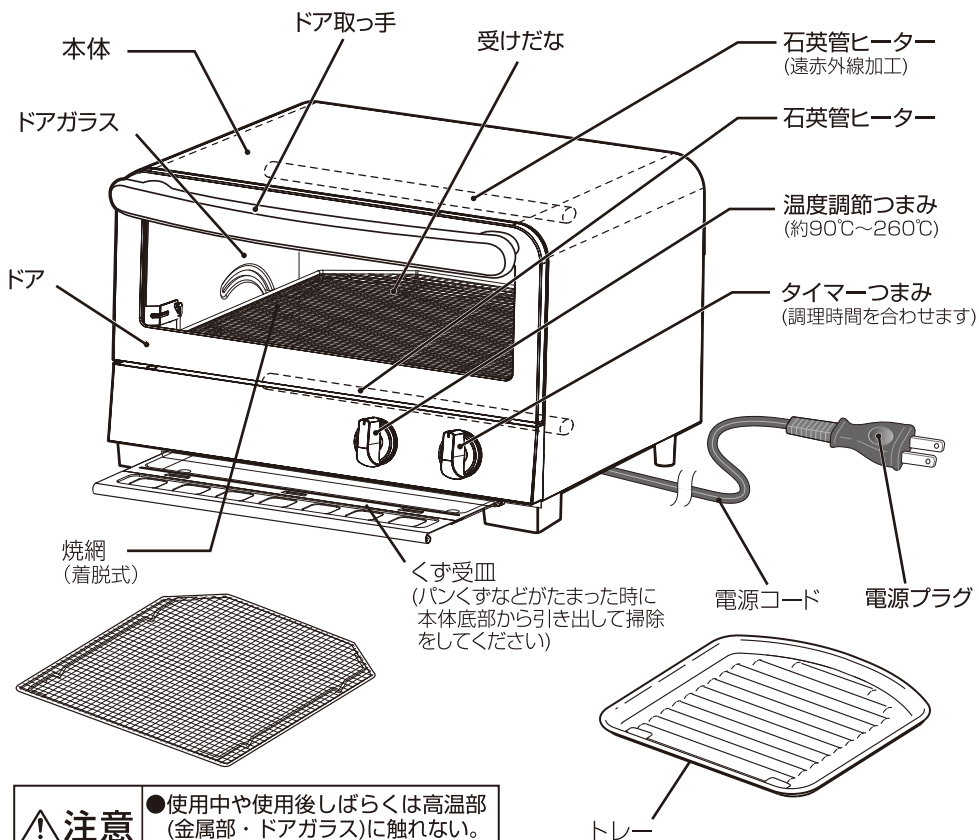
●電源プラグを抜き、炎が消えるまでドアを開けないでください。
ドアを開けると空気が入り、炎が大きくなり危険です。

●水をかけないでください。
ドアガラスが割れたり、感電のおそれがあります。

故障を防ぐために

- 予熱(空だき)を3分以上しないでください。
- 調理後の熱いドアガラスに水をかけないでください。
ドアガラスが割れることがあります。
- トレーに水を入れる蒸し物調理はしないでください。
- 調理物やアルミホイールがヒーターに接触しないよう注意してください。

各部のなまえ



注意

●使用中や使用後しばらくは高温部(金属部・ドアガラス)に触れない。やけどの原因になります。

温度調節機能(サーモスタット)について

- 庫内が設定温度になると、サーモスタットがはたらき、ヒーターが一時的に切れます。その間、庫内は暗くなりますが、故障ではありません。庫内温度が下がると、自動的に再び通電します。また、ヒーターが切れている間もタイマーつまみは回ります。
 - 2回以上連続調理をする場合は、前回の調理が終了した後、しばらくドアを開けたままにし、庫内温度を下げてくださいと、ヒーターが早くつき、調理時間が早まります。
- ※焼け具合が変わりますので、調理中はドアを開けないでください。

トレー

- 加熱によるそりを少なくするため、凹凸になっています。汁や油のでるものを調理する時は、必ず使用してください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合及び法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行ないません。



<利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせ及び修理対応のみを目的として使用させていただきます。

尚、この目的のために小泉成器株式会社及び関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

愛情点検		★長年ご使用のオーブントースターの点検を！	
	ご使用の際このようなことはありませんか	<ul style="list-style-type: none">●本体が異常に熱い。●電源コードや電源プラグが異常に熱い●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	
		ご使用中止	

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432



ナビダイヤル 0570 (07) 5555
(全国共通番号)

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL. 048 (718) 3340 FAX. 048 (718) 3350



ナビダイヤル 0570 (05) 8888
(全国共通番号)

西日本修理センター

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3145 FAX. 06 (6613) 3196



ナビダイヤル 0570 (05) 8888
(全国共通番号)

部品に関するお問い合わせ

部品センター

■IP電話などからご利用いただけない場合

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL. 06 (6613) 3211 FAX. 06 (6613) 3299



ナビダイヤル 0570 (00) 3211
(全国共通番号)

受付時間：平日9:00～17:30
(土・日・祝日・夏季休暇・年末年始を除く)

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL. 06 (6262) 3561 FAX. 06 (6268) 1432

2017年6月現在(所在地、電話番号などについては、変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。)

故障かな?と思われたときは

こんな場合	点 検
加熱しない	●電源プラグが抜けていませんか。 ●配電盤のヒューズまたはブレーカーが切れていませんか。
料理のできあがりが悪い	●アルミホイルなどで食品がおおわれていませんか。 ●調理の手順、タイマーのセット時間、トレーの使い方などは正しいですか。
いやな臭いがする	●庫内に食品カス、油が付着したままになっていませんか。 ●トースターで使用できない容器を使っていませんか。
タイマーを回しても庫内が暗い ヒーターがつかない	●温度調節機能がはたらいていませんか。 しばらくドアを開け庫内温度を下げてください。 ●本品は温度調節しているために自動的にヒーターが消えたり、ついたりします。故障ではありません。
庫内がよく見えない	●ドアガラスが汚れていませんか。

- 以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げ販売店にご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- 保証書は別途添付されています。
保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は
商品に保証書を添えてお買上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは
お買上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修性能部品の保有期間

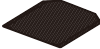
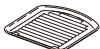

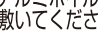
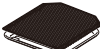
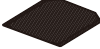
- オーブントースターの補修性能部品の保有期間は製造打切後5年です。
補修性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店か、保証書に記載の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

お料理の例

※ 15分以上調理する場合は、タイマーが終了してからもう一度残り時間を合わせてください。

お料理例		1回量	調理時間(分)	トレー(焼網)	温度調節	
トースト	トースト (6枚切りの場合)	1枚	1.5~2	×	 焼網のみ	260
		2枚	2~3	×		
		3枚	2.5~3	×		
	冷凍トースト (表面の霜は取り除く)	1枚	2~2.5	×		
		2枚	2.5~3	×		
		3枚	3~3.5	×		
焼きもの	切もち	4個	3~4	×	 トレー	240
		8個	4.5~5	×		
	グラタン	2個	15~18	○	 トレー	200
		3個	20~25	○		
	ホイール焼き	2包	15	○	 トレー アルミホイルを敷いてください	260
	焼きなす	2本	15	○		260
クッキー	8個	10~12	○	160		
冷凍食品	冷凍ピザ	1枚	10~15	○	 焼網のみ	180
	冷凍焼きおにぎり	6個	15	○		260
あたため	フライのあたため	3個	7~10	○	トレイ+焼網	140
	フランスパンのあたため	5切	1~2	×	 焼網のみ	120
	クロワッサンのあたため	3個	1~2	×		100

調理時間について

- 調理時間は初回の目安です。材料の温度・種類・量・室温等で異なりますので、出来具合を見て加減してください。必要以上の加熱をしますと、調理物が燃えだします。
- 冷凍食品を調理する場合は「オーブトースター用」と表示してあるものを使用してください。また、食品の素材や、メーカーにより焼け具合に差がでますので、焼き色を見ながら調理時間を調節してください。

トレーについて

- アルミホイルを敷くと、汚れにくくなります。
- 加熱により音が生じる場合があります。冷めると元に戻ります。調理物はできるだけ均等に並べてください。

肉や魚の調理について

- 脂が飛び散らないよう、アルミホイルにしっかりと包み、トレーにのせて、ホイル焼きにしてください。(包み目を上にする。) 汁が出るものはアルミホイルを敷いてください。直接焼くと、脂が滴下したり、飛び散ったりして、引火するおそれがあります。

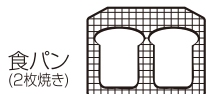
正しい使いかた

- はじめてご使用になるときは3分ほど空焼きしてください。においや煙がでることがありますが故障ではありません。
- 調理物に水分が多く含まれている場合には、加熱することにより水分が蒸気となり、オーブントースターのドア上部隙間から湯気となって出ることがありますが、製品品質および安全上の問題はありません。
- 調理以外の目的で使用しないでください。火災、やけどの原因になります。

調理するときは

1. 調理物をいれます

- 電源プラグをコンセントの奥までいっばいに差し込み、調理物を図のように左右均等に入れてください。セロファン、発泡スチロールなどで包装されている食品は必ず包装を取り除いて調理してください。火災発生の原因になり危険です。



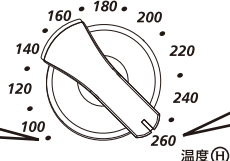
- タイマーが「切」の状態と、くず受皿を取り付けてあることを確認してください。テーブルなどを焦がすおそれがあります。
- 油や水が出るものは必ず付属のトレーまたはアルミホイルなどを用いて調理してください。(油の飛び散る物は焼かないでください。)
- 食パン3枚は横にして入れます。



2. 温度調節つまみを合わせます

- 7ページのお料理の例を参考にし、温度調節つまみを合わせます。

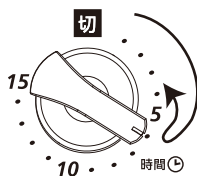
約90℃
の場合
この位置に
合わせる



約260℃
の場合
この位置に
合わせる

3. タイマーつまみを合わせます

- 加熱をはじめます。
- 1目盛は約1分です。
- 「5」以下に合わせるときは「6」以上回してからもどしてください。
- 途中で中止したいときは、タイマーつまみを「切」にもどしてください。



- 調理中はドアの開閉をひかえてください。庫内の温度が下がり、時間通りに調理できなくなることがあります。

4. 調理物を取り出します

- セットされた時間が終わると「チーン」と鳴り、加熱が終了します。

- 調理物の出し入れは、やけどをしないよう、ふきんやなべつかみを使用してください。
- 加熱終了後もタイマーの動く音がありますが、故障ではありません。

5. 電源プラグを抜きます

- 使用後は、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜いてください。

- 本体が冷めてからお手入れをしてください。

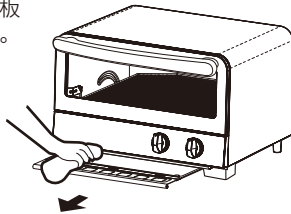
お手入れのしかた

! 必ず電源プラグをコンセントから抜いて本体を冷ましてから行ってください。

くず受皿のとりはずしかた

● 図の矢印の方向に引き出す。
取り付ける時は必ず「上」印の入った面を上にして、奥まで確実に入れる。

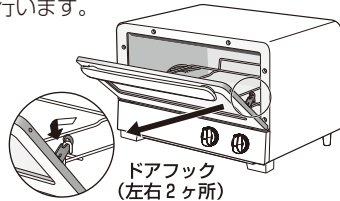
● くず受皿は遮熱板を兼ねています。パンくずなどを取り除いたあとは、必ずくず受皿をセットしてください。



受けだなのとりはずしかた

ドアから受けだなをはずすことができます。

● ドアを半開きにして片手で押さえながら受けだなを手前に引いてドアフックからはずします。取り付ける時は逆の手順で行います。



本体の汚れ

- 本体の水洗いは絶対にしなさい。
- 中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って、本体の汚れを拭いてください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色・サビ・傷の原因になります。



焼網の汚れ

● 中性洗剤を入れた水に布を浸し、固めに絞って汚れを拭いたあと、乾いた布で拭いてください。

庫内の汚れ

● 庫内の反射板が汚れていると、焼きムラの原因になります。乾いたやわらかい布で拭いてください。

<お願い> ドアガラスに強い衝撃を加えたり傷を付けたりしないでください。
(ドアガラスが割れたり、ヒビが入ったりするおそれがあります)

仕様

電 源	AC 100V 50/60Hz共用
消 費 電 力	1200W
外 形 寸 法	約350(幅)×326(奥行)×227(高さ)mm
庫 内 寸 法	約310(幅)×265(奥行)×92(高さ)mm
質 量	約3.0kg (付属品を除く)
タ イ マ ー	15分計タイマー (報知音つき)
コ ー ド	約1.0m
付 属 品	トレイ・焼網・取扱説明書(本書)・保証書